

図書だより 第2号

Library 平成25年7月16日 図書委員会

7月に入って、いよいよ夏休みが近づいてきました。

夏休みは読書の取れるとき。この機会に、長い小説やシリーズものをまとめて読んでみませんか。また、ちょっと気分転換したいときに、いろんなジャンルの本を読んでください。そこからお気に入りの一冊が見つかるかもしれません。おすすめの本を紹介します。

速報

夏休みにたくさん本を読んでみませんか？

今年も夏季休暇中の長期貸出を行います。

本学の図書館には、資格、就職、趣味、ライトノベルなど、多岐にわたって所蔵しています。この機会に図書館を利用して英知を養いましょう。

- ◆貸出開始日 7月16日(火)
- ◆返却期限日 9月3日(火)
- ◆貸出冊数 10冊
- ◆マークが開館日・開館時間 9:30~11:30
ただし、保護者会(7/16~18)は、16:00まで。
出校日(8/1・8/19)は、13:00まで



夏休みの開館案内

	日	月	火	水	木	金	土
7月	14	15	16	17	18	19	20
		海の日	午後 保護者会	午後 保護者会	午後 保護者会	終業式	
	21	22	23	24	25	26	27
8月	28	29	30	31			
					1	2	3
					登校日		
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
		登校日					
25	26	27	28	29	30	31	



本屋大賞図書が入りました。読みにきてね。

『64』 横山秀夫
本書のタイトル『64』は、1989年1月1日から7日まで、たった7日間しかなかった〈昭和64年〉に起きた誘拐殺人事件を指す符丁です。あなたは憶えていますか？ 昭和64年という年に何があったのか——〈昭和64年〉に起きたD県警史上最悪の翔子ちゃん誘拐殺人事件……

『百年法』 山田宗樹
原爆が6発落とされた日本。敗戦の絶望の中、国はアメリカ発の不老技術を導入した。しかし、不老処置を受けた者は100年後に死ななければならないという法律も併せて成立していた。そして、2048年……

第59回 読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。 青少年読書感想文 全国コンクール

主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社
後援/内閣府・文部科学省 協賛/サンリー



歌え!多摩川高校合唱部(河出書房新社) 著者: 本田有明

神奈川県多摩高校合唱部がNHK学校音楽コンクール全国大会に出場した実話をもとに綴った青春感動物語。その年、同校先輩による課題曲となったが、部員はたった10数人だった——。



ジョン万次郎海を渡ったサムライ魂(集英社) 著者: マーギー・フロイス

1800年代。アメリカ東部に暮らした初めての日本人、ジョン万次郎(中浜万次郎)。言葉も習慣も異なる地で、いじめや差別にくじけることなく、強く生き抜いていった秘訣は何だった?



宇宙へ「出張」してきます 著者: 古川聡 / 林公代 / 毎日新聞科学環境部

医師から宇宙飛行士に転職、出張先は宇宙! 100を超える科学実験やミッション、フログレス事故、スペースデブリ衝突の危機を乗り越え帰還した笑顔の宇宙飛行士古川聡、167日の軌跡。

2013年 大賞 本屋大賞



物語は、敗戦の日から始まる。異端の石油会社「国岡商店」を率いる国岡鐵造は、戦争でなにかをも失ったのは借金のみ。

しかし国岡商店は社員ひとりたりとも解雇せず、再主していく。20世紀の産業を興し、人を狂わせ、戦争の火種となった巨大エネルギー・石油。その石油を武器に変えて世界と闘った男とは——出光興産の創業者・出光佐三をモデルにしたノンフィクション小説。

祝 2013年本屋大賞 「海賊とよばれた男」 百田尚樹



この素晴らしい男を一人でも多くの日本人に知ってもらいたい! この作品は、登場人物はすべて実在しました。そしてここに描かれた出来事は本当にあったことです。この奇跡のような英雄たちの物語が、一人でも多くの日本人に届くことを心から願っています。

『光圀伝』 冲方丁



なぜ「あの男」を自らの手で殺めることになったのか。老齢の光圀は、水戸・西山荘の書齋で、誰にも語ることをなかったその経緯を書き綴ることを決意する。誰も見たことのない「水戸黄門」伝、開幕。

『楽団のカンヴァス』 原田マハ



素朴派の巨匠アンリ・ルソーの大作『夢』。その名作とはほぼ同じ構図、同じタッチの作が目の前にある。真贋を正しく判定した者に作品を譲る。ヒントとして謎の古書を手渡した。リミットは七日間一。ピカソとルソー。二人の天才画家が生涯抱えた秘密が、いま、明かされる。

『ソロモンの偽証』 宮部みゆき



【事件】 その法廷は十四歳の死で始まり偽証で完結した。気づけば中学校は死を賭けたゲームの盤上にあった。死体は何を仕掛けたのか。真意を知っているのは誰!? 【決意】 期間はわずか15日。14歳の夏をかけた決戦、カウントダウン! もう大人たちに任せておけない——。【法廷】 この裁判は仕組まれていた!? 最後の証人の登場に呆然となる法廷。驚天動地の完結篇! その証人はおらずと証言台に立った。事件を覆う封印が次々と解かれてゆく。驚愕と感動の評決が、今下る!